

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年6月30日

評価対象年度：平成19年度				管理	2-1-6-4
事務事業名 行政改革推進委員会運営事業				部等名	市長公室
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	政策推進課
	一般	01-020106003	細々目名		
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり		
	施策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営		
	基本事業名	6	行政改革の推進		

事業概要	(業務の内容) 「行政改革推進委員会」は、委員構成員が市民の代表者10名である。市長の諮問に応じて、行政改革の推進に関する重要事項を審議する。 平成19年度は、「本宮市行政改革戦略プラン」策定・進捗状況について審議、答申した。 (実施内容) 委員の選任 会議通知 会議の開催 答申				
実施内容					
根拠法令等	本宮市行政改革推進委員会条例		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	110,000 円	11 消耗品費	4,000 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	9,000 円	14 使用料及び手数料	円	合計	123,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		行政改革戦略プラン、 その他市行政全般	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		当委員会が、行政改革推進重点事項を調査審議する。	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		行政改革戦略プラン、 その他市行政全般 について、答申・意見してもらう。	
		活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標 (1) 名称 委員会開催数	式 4/10開催(1) + 10/30開催(1)
		指標 (2) 名称 出席委員数	式 4/10出席数(9) + 10/30出席数(9)
		成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標 (1) 名称 答申件数	式 4/25答申(合意確認1 + 計画共通意見1 + 指摘事項1)
		指標 (2) 名称 委員会開催時の意見数	式 4/10開催時意見(17) + 10/30開催時意見(12)
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
「行政改革推進委員会」は市民で構成されている。「行政改革推進委員会」で審議することによって、行政改革に市民の意見を反映することができ、多視点からの充実した改革が推進できる。			

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	回数			2	3	
	活動指標 (2)	出席数			18	24	
	成果指標 (1)	件数			3	3	
	成果指標 (2)	意見数			29	36	
投入量	事業費	財源内訳	国・県支出金	千円			
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円		123	136	
	事業費計 (A)	千円		123	136		
	人件費	職員数	人			0.1	0.1
		人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373
人件費計 (B)		千円			837	837	
総事業費 (A+B)		千円			960	973	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
合併時からこの事業は始まった。平成19年度末で1年3ヶ月が経過し、行政改革を推進できる体制が整ってきた。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
市民からは特に無し。 市上層部は、市民の視点から行政改革が審議される貴重な組織と認識している。また、委員会開催数を増やすよう要望が出ている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
行政改革案の重要事項を審議する委員会である。	外部民間団体（NPO法人等）では審議結果に偏りが出る可能性があるため、市で事務を行う必要がある。	市が行政改革を推進するため、改革案を審議・助言する組織である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
委員会開催数を増やすことによって、改革案・進行状況の審議機会を増やすことが可能である。また、資料の事前配布等、回数は維持したまま審議時間を増やす方法も検討余地はある。	行政改革が、職員の自己満足となる可能性が高い。	類似事業は無いため。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
消耗品（紙代）程度しか予算が無く、削減余地は無い。	事業の成果優先度が高く、また、現在の人件費（執行時間）も少ない。削減余地は無い。	市全体に利益を供する事業である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	行政改革に市民の視点が入る貴重な事業である。次年度より開催回数を増やし、より多くの意見をいただくよう検討したい。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来の通りで特に改革改善しない）	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
次年度より、委員会開催回数を増やし、より多くの改革案を審議いただく。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
開催回数増加に伴う、報償・費用弁償予算の増額獲得。また、負担増加に対し、各委員から了解いただくこと。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性（改革改善案）	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来の通りで特に改革改善しない）	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								